

# いよ

## 6月定例会

ひと・まち・自然が<sup>くに</sup>出会う三彩の郷



**今年初めての水遊び!**  
(平成26年7月2日 ぐんちゅう保育所プール開き)

- 正副議長にインタビュー…………… ②
- 常任委員会報告…………… ④
- 一般質問(7人が市政を問う)… ⑥
- 老人福祉施設新築工事に着手… ⑬
- 議会からのお知らせ…………… ⑭

# 新しい議会構成決まる

## 市民目線で議会改革を

5月の臨時会で新たに就任された田中議長と正岡副議長に、これからの議会運営などについてお考えをお聞きしました。



田中裕昭議長

―抱負は。

**議長** 常に市民の目線で、市民の皆様の意思を市政に反映させることが使命だと思っています。伊予市のために少しでも役にたてればと思います。

**副議長** 議長をしっかりと補佐し、市民にとってより身近で、意見が反映できる開かれた議会を目指します。

―議会改革、議会運営についての方向性は。

**議長** 議会改革特別委員会

を昨年から立ち上げて、これまで何回も議論してきたわけですが、まず基本的な考え方として、市民の目線で、市民のためになる方向性の改革でないと全く意味がないと思いますね。

**副議長** そうですね。この任期中に議会の機能強化や議員の資質の向上について取り組むことはもちろんですが、市民に開かれた議会を目指す中で議員全員が時間をかけて、最終的な目標として議会基本条例の制定

### 総務委員会

(総務、財務、水道、防災、庁舎建設などを審議)

後段左から

岡田博助 田中 弘 正岡千博

前段左から

○大野鎮司 ◎日野猛仁 水田恒二



### 議会運営委員会

(議会運営に関する事項、会議規則、委員会に関する条例などを審議)

後段左から

日野 健 久保 榮 日野猛仁

前段左から

若松孝行 ○佐川秋夫 ◎武智 実 水田恒二



を目指したいですね。

**議長** 確かに基本条例は必要ですね。そのためには私も含めて議員一人ひとりが、今後もっと勉強していく必要があります。

ちょうど今年の6月から議会改革の一つとして、初めて委員会や協議会を原則公開にしました。更に独自改革を推し進めたいですね。

**副議長** それと、反問権ということで理事者側から議員に対し趣旨確認のための質問ができるようになりました。それにより議論が深まるという意味で私は賛成です。

—伊予市の今後の活性化については。

**議長** まず、今後の大きな事業の一つとして、中山にスマートインターができませんよ。これによって、災害や救命などの社会便益面

での効果はもちろんですが、集客による地域の発展と活性化に大きく期待しています。

**副議長** それと新庁舎建設等の大きな事業も控えていますよ。

私は、ハード面もそうですが、まず人口減少に歯止めをかけるということが重要だと思います。若者が住んでみたいと思う、お母さんにやさしい子育て環境づくりをして、魅力あるまちを目指すことが活性化につながるのではないかと思います。

—市民の皆さんにメッセージを。

**議長** 一市民として行政としっかり向かい合い、行政の監視役として適正かつ厳しい判定ができるよう、市の課題に真正面から取り組んでいきます。

**副議長** 私は、これまで百回苦労して一回ためになれろばという思いで何事にも取り組んできました。

その精神で行政課題に対して市民の皆様とともに全力で取り組みます。



正岡千博副議長

### 産業建設委員会

(住宅、建設、ごみ、下水道、農林水産、商工観光などを審議)

後段左から

平岡清樹 谷本勝俊 日野 健

前段左から

○門田裕一 ◎久保 榮 西岡孝知

### 民生文教委員会

(福祉、医療、介護、子育て、健康増進、学校などを審議)

後段左から

武智 実 三好 正 高田浩司

前段左から

佐川秋夫 ◎若松孝行 ○北橋豊作 田中裕昭



(各委員会 ◎は委員長 ○は副委員長)



# 委員会報告

各常任委員会で審議した主な条例・予算等の概要を報告します。

## 総務委員会

### 公有財産購入費

問

購入予定の湊町埋立地は、今後払い下げが予定されている堤部分の国有地と合わせた形での売却なのか。

答 財務課

土地の売却は、国有地と合わせた形になる。現在、国と土地の払い下げについて協議中のため、売却の時期や金額については未定である。

問

売却する場合、利用可能な土地の延長や幅員、分譲区画数、売却時期及び金額は。

答 財務課

区画数については、当初、地元から11世帯の方から購入希望があると聞いているが、実際に分譲

する時期が迫った段階で改めてアンケート調査等を実施して確認したい。

県有地部分と堤部分の国有地が一体である場所の延長は230m、奥行きは最も狭いところが12m、広いところが20mで、合計面積は約3700㎡である。また、この土地の南側の堤部分の面積は1313㎡である。



用地購入予定場所（伊予市湊町）

### コミュニティ 助成事業

問

事業の選考方法と選考

に漏れた場合、次年度に優先的に取り扱ってもらえないのか。

答 総務企画課

地元から申請があったものは全て県へ提出するが、全国の中での県の枠が決まっており、県の方で調整を行い一定件数を採択する形になる。

不採択となった案件については、次年度に再度申請があれば優先的な取り扱いをしたい。

### 老人福祉施設建設

問

新たな施設の名称は。

答 庁舎建設課

施設の名称は、現時点ではまだ決まっていないため、今後、市民への募集等も含め検討したい。

## 民生文教委員会

### 伊予市国民健康保険 税条例の一部改正

問

今回の医療給付費分の所得割額における税率改正は、他市町との差異はあるのか。

答 市民税務課

各市町における税率は、それぞれ異なっており、本市の9・4%に対し、近隣市町の税率は、松山市9・4%、東温市10・4%、松前町7%、砥部町7・2%である。

### さくら幼児園保育所 緊急整備事業補助金

問

改築に当たり敷地の確保と園児への配慮は。

答 子育て支援課

事業実施主体の社会福祉法人エリム会では、園

※13ページに老人福祉施設の移転について詳細を掲載しています。

舎前のぞうさん広場と、その隣接する私有地を購入しており、スムーズな工事施工と園児が安全な生活を送れる十分なスペースが確保されている。



園舎建設予定地（さくら幼児園前）

### 子育てガイドブック 作成業務委託料

問

ガイドブックの内容は本市独自で作成するのか。

答

子育て支援課

県内では、四国中央市、西予市、松前町、内

子町が作成予定だが、内容は、本市を含め、各市町とも独自のガイドブックを作成予定である。

問

配布方法は。

答

子育て支援課

配布内訳は、婚姻届の提出者に150部、母子健康手帳交付者に300部、保育所・幼稚園入所世帯に1500部、市内児童福祉施設関係者に200部、その他の施設等に350部、合計2500部を配布する。

### 産業建設委員会

### 市道認定

問

今回、基準を4・6mから4mに変更したが、今後、変更はないのか。

答

土木管理課

建築基準法との兼ね合いもあるため、今後も4mでいく方針である。

### 街路灯点検委託料

問

99基の街路灯点検にしては予算額が多いが、どのような内容の点検を行うのか。

答

土木管理課

点検内容については、国の実施要領に基づいて行うものである。

照明、本体、基礎部分の劣化状況や亀裂・ボルトのゆるみ等の点検を行い、錆や腐食が多い場合には、超音波による部材の点検も実施する。また、コンクリート部分は、ひび割れ等、目視で点検を実施する。

問

地元管理の照明は点検を行うのか。

答

土木管理課

基本的に、高さ6m程度の鋼管ポールで設置されている道路街路灯の点検であり、地元で取り付けている蛍光灯などの点検は行わない。

問

委託先については。

答

土木管理課

専門的な知識・技術を持つコンサルタントを考えている。

### 市民ふれあい広場 整備事業補助金

問

補助金の内訳と、どの地区へ助成するのか。

答

都市住宅課

広場の改修は、翠A地区と米湊A・1地区である。原材料費補助は三秋地区であり、借地の補助は、上野地区から要望が

出ている。

### 下水浄化センター 耐震補強工事委託料

問

工事費の差額要因は。

答

下水道課

下水浄化センターの耐震補強工事については、平成25年度に日本下水道事業団に委託していたが、資材及び人件費の高騰によって、入札不調が起り、今年度に繰越になった。



下水浄化センター（伊予市下吾川）

# 7人が市政を問う

「一般質問」とは、行財政全般にわたる議員主導の政策の議論です。



北橋 豊作 議員

## 国の農政改革と農業重点施策への対応策

問

農地中間管理機構と農業委員会との役割分担は。

答

産業建設部長

業務内容に不明確な箇所も多いため、今後、農業振興センターという枠組みの中で実務上の役割分担を明確化したい。

問

新学校給食センターに地産地消で安心・安全な食材供給を。

答

教育長

昨年度は、市内産食材

を約18%使用した。

今後でもできる限り継続実施し、目標値である30%に近づけたい。また、生産農家とは、現行の取り組みとあわせ、品質管理及び給食費への影響等を検証し方針を定めたい。

問

キウイフルーツかいよう病への対応は。

答

市長

本市では、P s a 3型の発症例はないが、今後正確な情報収集に努め生産者の意向を踏まえるなど十分な検討をしたい。

問

ジビエ(※)料理でまちおこしを。(花の森ホテルで中山ジビエそばとして活用販売しては)

答

産業建設部長

良質肉の安定的な供給体制が確立されれば、そばを併用した料理も期

待でき、今後ホテルと開発、販売の可能性を追求してみるの、おもしろい企画だと考える。



※ジビエとは 食材として狩猟・捕獲された野生の鳥獣

※ジビエとは 食材として狩猟・捕獲された野生の鳥獣

## 本市合併10周年の検証

問

検証はできているか。

答

副市長

検証を行うことは極めて重要で、現在進めている第2次総合計画の策定に結果を反映させたい。また、県・市町連携推進本部でも検証に取り組

んでおり、年度内に報告書ができる予定である。

問

合併のメリット・デメリットの想定と結果は。

答

副市長

経費削減や行財政運営の効率化等がメリットであり、行政サービスの低下、地域間格差等がデメリットである。想定していたメリットは概ね効果があったものと考えている。

問

地域分権に対応した財政力強化策は。

答

総務部長

財源不足の解消に向け、国から求められている公共施設等総合管理計画の策定や新地方公会計制度導入などの方策の実現を図りたい。

## その他の質問事項

●本市の放置「空き家」の今後の対応策

# 一般質問



大野 鎮司 議員

認知症になっても安心して暮らせるまちへ

**問**

認知症の早期発見と支援対策は。

**答**

市民福祉部長

昨年、県内に配置された認知症疾患医療センター(中予は砥部病院)と連携し、専門的なアドバイスをいただき、本人及び家族の相談支援を行っている。

ご提案の認知症チェックカーは、早期発見のための有効な手段であり、早期に導入する方向で考えている。

**問**

認知症サポーターの拡大と育成を。

**答**

市民福祉部長

サポーター養成講座にこれまで延べ1524人の方が受講いただいているが、24年度以降休止しており、再開も視野に入りたいと考えている。

**問**

ボランティアポイント制度を導入し元気な高齢者を応援しては。

**答**

市民福祉部長

この制度は、高齢者の介護予防等や安全・安心な生活の推進、にぎわいのある地域づくりなどの効果が期待されている。

ただ、シルバー人材センターの活動内容との重複や個人情報、プライバシー保護などの課題もあり、先進自治体の状況等を調査研究したい。

新しい放課後児童クラブの利用について

**問**

利用料金の差異は。

**答**

市長

夏休み期間中の利用で、既存のクラブと比較すると1カ月1万円という2倍の料金である。その根拠は、外部講師による指導等、これまでのクラブにない付加価値のサービステキ提供を行うためである。

**問**

事前説明見学会を。

**答**

市長

今回は1次募集ということで、6月15日を申し込みの締め切りとし、入会決定を6月20日に予定している。決定した方への説明会は別に行うことになっており、今後、追加募集や要望に従って見学会を開催するなど柔軟な対応をしていく。

**問**

小学4・5・6年生の受け入れは。

**答**

市長

今回の募集では、20人程度としており、余剰が出れば、5人分を枠として入会できるように考えている。今後の受け入れについては、子ども・子育て会議で検討したい。



ひじり放課後児童クラブ (児童館あすなる2階部分)

その他の質問事項

- キウイフルーツかいいょう病の予防対策は
- ゴールドキウイなどの規格外品の有効活用
- 救命救急講習の拡大
- AEDをコンビニに

# アアが聞きたい



水田 恒一 議員

## 本市の防災対策

問

今年の4月から建築基準法の改正により面積200㎡、高さ6mを超えるつり天井に新基準が導入されたが、その対策は。

答

教育長

学校教育施設で、今回の新基準に該当するのは、港南中学校の多目的ホールのみである。現在、校舎及び屋内運動場の耐震化を最優先で実施しており、国からの技術基準を参考に落下防止策の実施に向けて検討する。

答

産業建設部長

教育施設以外で、今回

の新基準に該当するのは、しおさい公園市民体育館のみであり、この施設は平成13年の芸予地震の被害で天井を修繕した際に既に対策を講じている。

問

新築・既設を問わず、窓枠、窓ガラスの飛散・落下防止の地震対策は。

答

教育長

港南中屋内運動場では、強化ガラスの使用や飛散防止フィルムの張り付けなど対策を講じている。また、震災以降改築した校舎等にも強化ガラスなどを使用し対策を講じている。

答

総務部長

新築の施設等及び計画中の新庁舎、文化施設は、窓の破損、落下しない性能になっている。未対策の施設は、修繕等において窓の取りかえや飛散防止フィルム張り付け等の

対策を今後検討したい。



合わせガラスのマーク  
飛散防止フィルム付きの強化ガラス  
(港南中学校屋内運動場)

問

食糧備蓄の現状と対策は。

答

総務部長

食糧備蓄は、アルファ米1350食、乾パン等380食、乾麺類500食の計2230食、またレトルト食品類1704食、缶詰類1356缶、飲料水852ℓとなっている。なお、使用期限等が1年以下の物資は、自主防災会の訓練等で有効活用するとともに、今後、南海トラフ巨大地震に向け目標値を定め備蓄

に努めたい。

## 墓地問題

問

民地への設置、移転の現状と対策は。

答

産業建設部長

墓地申請に係る設置許可は、市長裁量であり、個人墓地以外で経営許可を取得した後であれば、いつでも設置できる。

無許可で墓地が造成されたら建設中が判明した場合は、口頭で行政指導を行い、従わない場合は、文書による指導を行う。また、未然防止策として墓地埋葬法の内容を広報紙等で掲載し市民に周知を図りたい。

## その他の質問事項

- ホッケー場（しおさい公園市民競技場）の芝生
- 行政視察における宣伝
- 人口増対策としての住宅に関連する諸問題
- 県宮棧橋について



# 一般質問



平岡 清樹 議員

## 高齢者の健康づくり 事業促進

**問**

地域ごとにボランティアなどの社会貢献事業をつくることは可能か。

**答**

市民福祉部長

現在、地域の老人クラブが様々なボランティア活動等を行っており、社協においても団体の育成や支援を行っている。今後、市民から貴重な意見や提案をいただき、高齢者やボランティア団体等が積極的に社会貢献活動に参加できる環境づくりに取り組みたい。

**問**

高齢者に対するスポーツやレクリエーションの施設整備の補助支援は。

**答**

市民福祉部長

施設整備は、高齢者だけでなく全ての世代を見据えた対応が求められる。本市全体のまちづくりの環境整備を図るため、補助金交付要綱を作成中であるので地域コミュニティづくりに活用していただきたい。

**問**

本市主催でオリンピックのようなメダリストを決める大会などを企画できないか。

**答**

市民福祉部長

高齢者スポーツの目的は、スポーツを通じての健康の保持、増進を図ることを第一の目標としている。また、クロッケー等市内各所で盛んに行わ

れ、各種大会にも積極的に参加されていることから、メダリストを決めることが本来の目的につながるか、今後、高齢者の方々のご意見を伺うなど調査をしたい。



クロッケー大会の様子(伊予市中山町)

**問**

## 移住促進で人口減少 に立ち向かう政策を

日本創生会議の人口減少の試算結果に対し、本市の考えは。

**答**

市長

一朝一夕に解決策を見出すことは困難なため、

**問**

本市独自で、移住、定住の目標数値を総合計画へ明記促進しては。

**答**

市長

定住促進は、人口減少に有効な対応策で、地域に溶け込み、いずれ定住となるような仕組みづくりをする必要がある。数値設定や移住活動支援等は総合計画策定審議会で審議していただき、より良い方向性を持った総合計画が策定されるものと期待している。

## その他の質問事項

- 出生率を上げる方策
- 避難行動要支援者名簿活用の促進

# ここが聞きたい



日野 猛仁 議員

## 本庁舎建設費高騰の要因と対応

**問**

建設費高騰の要因は。

**答**

総務部長

震災復興工事、東京五輪関連工事に加え、公共工予算の増額で全国的に工事発注が著しい増加の傾向にある。

また、職人の減少、労務単価の上昇に加え、円安等による資材価格の上昇が工事費高騰の主な要因である。

**問**

「入札不調」が急増しているが、本市の対応は。

**答**

総務部長

入札時の予定価格と実勢価格とのかい離をできる限りなくしたい。具体策として、入札日直近の最新単価を使った予定価格の設定を徹底する。

**問**

設計変更及び建設時期の変更等の考えは。

**答**

総務部長

基本設計から実施設計にかけて、省エネやコスト縮減に十分検討を加え無駄をなくすことに傾注し、影響や効果を整理して積算を行っている。

建設時期は、これ以上の建設費高騰を回避するため、できるだけ早期契約を目指したい。

**問**

免震構造を耐震構造へ変更した場合の建設費の差異は。

**答**

総務部長

現在採用している免震構造を耐震構造にした場合、全体建設工事費で2億5000万円程度の差異ができる。

ただし、市民の安心・安全を確保するためには、耐震性にすぐれ、防災、災害対策活動の拠点として性能を有する必要があるので、免震構造を採用している。

**問**

共同企業体（JV）の活用及び分離発注は建設費抑制にならないのか。

**答**

総務部長

単体発注か共同体発注かについては、今後の検討としている。

本市では、経済的合理性、公正性等に反しないかどうかを検討した上で、可能な限り分離、分割発注を行いたい。

## 災害時応援協定の拡大

**問**

大規模災害に備え様々な災害時応援協定を締結し、人員や物資、資機材の確保が急務である。現状の協定先及び今後の拡大計画を問う。

**答**

総務部長

現在、本市は22の協定を締結している。備蓄の経費削減や食料品等の確保につながるため、今後は、各種応援民間事業者と協定し、連携に取り組みたい。



災害時救援対応機(市役所ロビー)

## その他の質問事項

●本市の人口減対策

# 一般質問



門田 裕一 議員

## 学校給食における食物アレルギー対策

問

新たに建設する給食センターでは、アレルギー対策としてソフト・ハード面での計画は。

答 教育長

ソフト面では、新たに管理栄養士を配置をするとともに、給食調理員の増員を行う。また、調理過程では、症状に応じた除去食及び代替食等の設定範囲や配送方法等を検討する。  
ハード面では、アレルギー食対応の専用調理場を設置する予定である。

問

ガイドラインの周知徹底は。

答 教育長

現在、各調理場では、日本学校保健会が発行しているガイドラインに基づき対応している。

問

新たな給食センター整備後は、市独自の指針及びガイドラインを作成し、周知徹底に努める。

答 教育長

緊急時における自己注射薬（製品名…エピペン）の使用徹底を。

これまで主治医から処方されている児童・生徒は存在せず、国の通知等の周知を図っている状況である。

今後は研修会等で内容を掘り下げた指導徹底をしたい。

## 木が好きな人を育てる

問

木育に関して、どのように認識しているのか。

答 市民福祉部長

平成24年に公共建築物における木材の利用促進に関する方針を策定し、積極的な木材の利用促進に取り組んでいる。

今後も市内公共建築物の建設に当たっては、この方針に従い、健康でぬくもりある快適な生活空間の形成、地球温暖化の防止等に努めたい。

問

誕生祝に地産地消の木のおもちゃを新生児にプレゼントしては。

答 市民福祉部長

本市では、平成25年度から市内在住の乳児を対象に絵本をプレゼントするブックスタート事業に取り組んでおり、財政面



木のおもちゃで遊ぶ子どもたち  
「森のおもちゃ美術館」新宿御苑にて

からも現段階では困難である。

今後は、保育所、児童館等の施設で使用するおもちゃ、遊具等の購入に当たり可能な限り木製のものを購入したい。

### その他の質問事項

- 小さな命を守る
- 夏休みのプール・海水浴場の在り方
- 安心して子育てできるやさしいまちを。

# アアが聞きたい



田中 弘 議員

故山岡栄氏(※)の顕彰と台湾の台中市新社区(※)との交流を

問

氏の殉職から84年が経ち史実が風化されつつあるため、改めて顕彰をお願いしたい。また、友好的である台中市新社区との交流を進めていただきたい。

答 市長

本市を代表し、改めて故山岡氏の多大なる功績を称えるとともに、長年にわたり尊敬、追悼の念を捧げていただいている台湾の方々に敬意と感謝を申し上げます。本市としても、この機



殉職記念碑(伊予市中山町 盛景寺前)

を捉え顕彰活動の一環として、氏のご功績に関し広く周知を行うことで、生命の大切さを学んでほしいと考えている。また、台中市新社区との交流に関しては、折しも県と各市町との連携による台湾との交流拡大が進められており、関係機関、団体とも協議しながら、どのような活動が実施できるのかを真剣に検討したい。

※新社区(しんしゃく) 台湾台中市の行政区の一つである。

## 定住促進事業

問

用途地域の見直しと市街化調整区域の緩和対策の現況等について

答 市長

用途地域の見直しは、昨年度予定では、今年度中に都市計画決定の変更を行うこととしていたが今後実施する関係機関との協議に時間を要するため、平成27年度にずれ込まざるを得ない。

※ 山岡栄氏(明治35年生まれ 旧中山町出淵出身) 現在の伊予農業高等学校の前身である伊予実業高校の卒業生である。昭和5年に大志を抱いて台湾に渡り当時の台中県の農林国民学校に奉職された。同年に豪雨による河川の濁流にのまれそうになった生徒を危険を顧みず助けようとして殉職された。(享年29歳) その後、昭和10年に伊予郡連合青年団、中山青年団が主催となり盛景寺前に殉職記念碑を建て氏の犠牲的教育愛を称えている。また、同年に台中新社郷に殉職山岡先生乃碑が建立され、「山岡老師愛在新社」として様々な行事の開催、その後遺族の山岡家との交流がされている。

問

市街化調整区域の緩和対策は、県と協議を続行しているが、松山広域都市計画区域全域にかかる変更であるため、合意点を見出せていない。今後関係機関との協議を粘り強く行っていきたい。

答 市長

子育て世代が子育てと仕事を両立できる環境づくりを積極的に整備するなど、市外の若者たちが住んでみたいと魅力を感じる伊予市にすることが何よりも重要である。

これまで以上にアンケート調査やヒアリングを行い若者や女性の意見を吸い上げた地域づくりを行っていききたい。

## その他の質問事項

- キウイフルーツかいよう病対策
- 職員の派遣

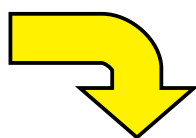
# 老人福祉施設新築工事に着手!

6月定例会が6月6日から26日まで開催され、補正予算や条例の一部改正等の議案を審議いたしました。一般会計補正予算における大きな事業としては、現在の「老人福祉センター」の移転に伴う新築工事請負費が計上され、総事業費2億3,830万円の2カ年計画で、今年度事業費は建築主体工事等の1億4,260万円となっています。

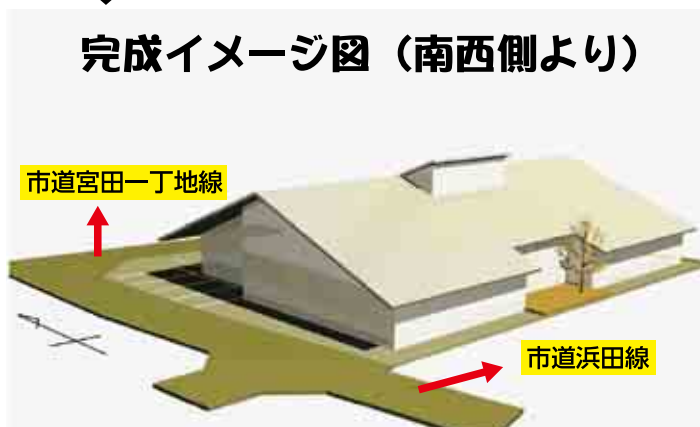


現在の伊予市老人福祉センター  
(場所：伊予市米湊 768-2)

平成27年6月完成、  
8月供用開始の予定です。



## 完成イメージ図 (南西側より)



## 建設予定地 (場所：伊予市下吾川 1447-1)



現在の場所から、  
**伊予農業高等学校横**  
の敷地に移転します。

# 人事案件・表彰関係

6月定例会において、固定資産評価審査委員会委員の選任同意について等、人事案件について審議し、同意いたしました。

## 表彰状・感謝状受領者

第90回全国市議会議長会定期総会  
◎一般表彰  
議員15年以上

田中 裕昭

## 固定資産評価審査委員会委員の選任同意

伊予市下吾川

まつおか せいじ  
松岡 誠司 氏

伊予市中山町佐礼谷

いかわ いちろう  
井川 一郎 氏

伊予市双海町大久保

まつだ たかし  
松田 孝 氏

## 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

伊予市森

にった まゆみ  
新田 眞由美 氏

元副議長

佐川 秋夫

平岡 一夫

◎感謝状  
元議長

平成26年度愛媛県市議会議長会春季定期総会

## 議会からのお知らせ

### 議会の傍聴ができます。

本会議の様子は、だれでも見たり、聞いたりすることが出来ます。

本会議の傍聴を希望される方は、本庁舎2階の総務企画課奥の階段から3階の議場に入場していただきます。

傍聴席は38席ありますが、先着順となりますのでご了承ください。なお、満席の場合は1階ロビーにおいてテレビでの傍聴も可能です。

また、委員会の傍聴も原則公開となりました。

傍聴を希望される方は、会議の招集時刻の15分前までに簡単な手続（氏名・住所を傍聴人名簿に記載）で傍聴することが出来ます。

市民の代表である議員の活動や市政の方針など、直接皆さんでお確かめください。

## 議会広報調査特別委員会の正副委員長が選任されました。

5月臨時会で、議会広報調査特別委員会の正副委員長が改選され、前年に引き続き、門田委員長、日野副委員長が選任されました。また、岡田委員の後任として正岡委員が新たに選任されました。



後段左から高田浩司 三好 正 平岡清樹 大野鎮司  
前段左から正岡千博 ◎門田裕一 ○日野猛仁

## ■ 次回の日程

次回、9月定例会の日程は、「広報いよし」9月市ホームページ（議会情報）に掲載されますので、ご覧ください。

## 編集後記

編集委員に任命され、はや2年目を迎えようとしています。

これまで積極的に研修や勉強会を行い、市民の皆様にも少しでもわかりやすくシンプルな紙面づくりを心掛けて取り組んできました。今号では、新たな試みとして、読みやすくするため一般質問のページの余白部分を増やしたり、特集ページを加えるなどしてみました。まだまだ改善する余地はあるかと思っておりますので、市民の皆様からのご意見、ご要望をお待ちしております。

皆さん、一度、議会の傍聴をしてみませんか。

文責 三好 正

## 議会広報調査特別委員会

- 委員長 門田 裕一
- 副委員長 日野 猛仁
- 委員 平岡 清樹
- 委員 三好 正
- 委員 大野 鎮司
- 委員 高田 浩司
- 委員 正岡 千博